

## 医療記録票(肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業)

### 患者の方へのお願い

肝がん又は重度肝硬変に係る治療を受けた場合には、この医療記録票を保険医療機関又は保険薬局の窓口に忘れずに提示してください。  
お住まいの都道府県に償還払いを請求する場合は、この記録票のコピーを、請求書に添付してください。

**★医療機関等の領収書・診療(調剤)明細書は必ず保管しておいてください。**

※黒枠内にご記入ください。

氏名		生年月日	
住所			
(変更後)			
	当初	変更①	変更②
保険種別★			
保険者番号★			
記号・番号★			
所得区分☆			

☆参加者証に記載がありますので、転記してください。

☆☆加入保険や所得区分に変更があった場合、様式第3号変更届出書に参加者証(原本)を添えてを提出してください。

### 以下、関係医療機関記入欄

#### 【関係医療機関の方へのお願い】

患者さんへ過去の医療記録票を捨てないようにお伝えください。

※前の記録票のB欄記号(○△▲)のある最終記載月の情報

A 欄	高額療養費算定基準額	①入院	円	円
		②多数回該当	円	円
		③外来	円	円

B 欄 ※	年
	月

B 欄	年					年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	年					年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	年					年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月

#### B欄に記載する記号等の説明

○:関係医療において入院が高額療養費基準額を超え、かつ月数要件を満たして事業の助成を受けた場合。(現物給付の場合)

△:関係医療において高額療養費算定基準額(入院・外来)を超えた場合。

※上記の場合を除く(多数回該当がある高額療養費算定基準額を超えた場合)

▲:70歳以上の者が外来に係る関係医療において高額療養費算定基準額を超えた場合。

(多数回該当がない高額療養費算定基準額を超えた場合)

○ 肝がん等事業の月数要件のカウント方法: B欄に「○」「△」「▲」が記載されている個数をカウント  
(1月に複数ある場合でもカウントは1回)

○ 保険診療上の多数回該当の判定方法: 過去12か月以内の「△」の数をカウントし、4回目以降から多数回該当  
(1月に「△入+△外」のように「△」が2つある場合でもカウントは1回)

○ 現物給付の多数回該当の判定方法: 過去12か月以内の「○」の数をカウントし、4回目以降から多数回該当 (医療機関毎にカウントする)

□配慮措置あり

◇	◇	◇	◆	◇◆	◇	◇	◇◆	入院【原則現物給付】			外来【償還払い】			◇◆	◇◆
								◇	◇	◇	◇◆	◇◆	◇		
年号	入院・通院日	退院日	調剤日	医療機関名, 保険薬局名	分子標的薬等に係る治療の場合○	特記事項がある場合○	① 関係医療の医療費総額 (10割)	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※1	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※2	⑤ 同じ月に入院欄の③と外来欄の③の記載がある場合, その合計額 ※3	⑥ 関係医療の窓口支払額

※1: ③の1月間の累計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合○(B欄には「○入」又は「△入」と記載)  
 ※2: ③の1月間の累計額がA欄③の基準額を超えた場合○(B欄には「△外」又は「▲外」と記載)  
 ※3: ③の1月間の合計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合B欄には「○入+△外」, 「○入+▲外」, 「○入+外」, 「△入+△外」, 「△入+外」, 「入+△外」, 「入+▲外」のいずれかを記載。※1欄, ※2欄に○がない場合は「△合算」を記載

□配慮措置あり

◇	◇	◇	◆	◇◆	◇	◇	◇◆	入院【原則現物給付】			外来【償還払い】			◇◆	◇◆
								◇	◇	◇	◇◆	◇◆	◇		
年号	入院・通院日	退院日	調剤日	医療機関名, 保険薬局名	分子標的薬等に係る治療の場合○	特記事項がある場合○	① 関係医療の医療費総額 (10割)	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※1	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※2	⑤ 同じ月に入院欄の③と外来欄の③の記載がある場合, その合計額 ※3	⑥ 関係医療の窓口支払額

※1: ③の1月間の累計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合○(B欄には「○入」又は「△入」と記載)  
 ※2: ③の1月間の累計額がA欄③の基準額を超えた場合○(B欄には「△外」又は「▲外」と記載)  
 ※3: ③の1月間の合計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合B欄には「○入+△外」, 「○入+▲外」, 「○入+外」, 「△入+△外」, 「△入+外」, 「入+△外」, 「入+▲外」のいずれかを記載。※1欄, ※2欄に○がない場合は「△合算」を記載

□配慮措置あり

◇	◇	◇	◆	◇◆	◇	◇	◇◆	入院【原則現物給付】			外来【償還払い】			◇◆	◇◆
								◇	◇	◇	◇◆	◇◆	◇		
年号	入院・通院日	退院日	調剤日	医療機関名, 保険薬局名	分子標的薬等に係る治療の場合○	特記事項がある場合○	① 関係医療の医療費総額 (10割)	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※1	② 関係医療の自己負担額 ※円単位	③ ②の月間累計 ※円単位	④ ※2	⑤ 同じ月に入院欄の③と外来欄の③の記載がある場合, その合計額 ※3	⑥ 関係医療の窓口支払額

※1: ③の1月間の累計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合○(B欄には「○入」又は「△入」と記載)  
 ※2: ③の1月間の累計額がA欄③の基準額を超えた場合○(B欄には「△外」又は「▲外」と記載)  
 ※3: ③の1月間の合計額がA欄①又は②の基準額を超えた場合B欄には「○入+△外」, 「○入+▲外」, 「○入+外」, 「△入+△外」, 「△入+外」, 「入+△外」, 「入+▲外」のいずれかを記載。※1欄, ※2欄に○がない場合は「△合算」を記載